

春 告 草

第 38 号 平成 28 年 8 月 31 日 進路指導部発行

大学受験とオリンピック！

リオオリンピックが閉幕した。メダルは前回のロンドンオリンピックでの獲得数を上回る41個となり、過去最高を記録した。卓球の伊藤美誠選手、水泳の池江璃花子選手、飛込の板橋美波選手などをはじめ、高校生の参加、活躍もあった。もっとも大学受験を控えた6年生にとってはオリンピックどころではなかっただろう。校内は勿論のこと、塾・予備校の夏期講習には多くの生徒が参加した。自習室も連日、遅くまで受験勉強に取り組む姿があった。この夏の努力が、秋以降に実を結んでくれることを願うばかりだ。

私自身もオリンピックになると、ひたすら受験勉強に明け暮れた高3の夏休みを思い出す。ミュンヘンオリンピックが開かれた年で、家では勉強にはならないと思い、登校して空き教室で連日勉強した。エアコンなんてない時代だから、教室は決して快適ではなかったが、それでも窓を全部開け放し、机も後ろに下げて広くなった教室を独り占めして勉強した。テレビでオリンピック観戦という誘惑も完全にシャットアウトできたので勉強に専念できた。夏休みの最終日には、ひと夏の感謝の気持ちを込めて、教室を掃除した。振り返ってみると好きな科目ばかりを勉強して、教科バランスには無頓着な大学受験生だったが、うまく取り組めなかった科目の軌道修正は秋以降にできたので、計画が消化できなかった科目もそれなりの成果は上げられたと評価はしている。ミュンヘンオリンピックでは「黒い九月事件」があり、不幸なことにイスラエルの選手・コーチが事件に巻き込まれて亡くなった。今回のオリンピックでもテロを警戒して随分と厳重な警備態勢がとられたという。大会が無事に終わったのが何よりも良かった。次回開催は2020年東京だ。4年後、皆さんは大学生。競技面はともかくも、運営面での活躍は十分に可能だろう。今回のリオでも、東京外国語大の学生が翻訳ボランティアに参加していると外語大の先生が話していた。

4年生、5年生は夏のオープンキャンパスに出かけたはずだ。憧れの大学は見つかっただろうか？自分の進みたい方向は定まっただろうか？何事も、目標が見つからないとモチベーションも上がらず、良い効果は上げられないものだ。そして目標が決まったならば、現状と比較してどこを伸ばしていくのかを明確にして、次のステップを踏み出すことだ。リオオリンピック陸上では男子400Mリレーで日本チームは銀メダルを獲得したが、レース後のインタビューでは、東京オリンピックでは1つ上のメダルを目指したいと語り、そのためには100Mで9秒台、200Mで19秒台のタイムを出さなければいけないと、より具体的な目標を掲げていた。

暑かった夏も終わる。この夏の努力を活かすためにも、どこをどのように伸ばしていくのかを考えよう。いつまでにやるのかなど期限も区切って考えると、より効果が上がるだろう。皆さんの頑張りを期待しています。

7月記述模試の結果をふまえて 強化すべきポイントを補強しよう

明日から9月。2学期は月曜日からスタートしていますが、いよいよ「勉学の秋」である。進路実現に向けて一層の学力アップを図りましょう。

7月模試の個人成績表が各学年とも返却されるが、あらためて成績の状況を検討しよう。

返却した結果はあくまでも夏休み前のもの。夏休み中の勉強で、今回の結果で見えている課題は解決できているのでしょうか？それとも、夏休み前には自覚していなかった新たな課題が今回見つかったのでしょうか。個人成績表から今後の強化ポイントを自覚し、学力向上へとつなげていくことが大切です。

センター試験願書受付が**いよいよ**始まる！

志願票提出後の日程は、受験科目など登録された志願票の記入事項について確認はがきが入試センターより送付される（現役生は在学学校経由）のが10月中旬頃。必要があれば、「登録教科等訂正届」を提出する（これも現役生は在学学校経由）。そして、受験票等が発送されるのが12月上旬から中旬の間で。受験会場もこのときはじめて分かる。

検定料等払込み	平成28年9月1日（木）～10月7日（金）
志願票校内締切り	平成28年9月14日（下書きの提出は9月7日）
出願期間	平成28年9月27日（火）～10月7日（金） （10月7日消印有効）
確認はがき（出願受理通知）の受領	平成28年10月25日（火）までに到着
受験票等の受領	平成28年12月14日までに到着
試験期日	平成29年1月14日（土）・15日（日）

期 日	出題教科・科目		試験時間
平成29年 1月14日（土）	地理歴史 公 民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	2科目受験 9:30～11:40 1科目受験 10:40～11:40
	国 語	「国語」	13:00～14:20
	外国語	「英語」他	【筆記】 15:10～16:30 【リスニング】 17:10～18:10
1月15日（日）	理 科 ①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:30～10:30
	数 学 ①	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」	11:20～12:20
	数 学 ②	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」	13:40～14:40
	理 科 ②	「物理」「化学」「生物」「地学」	2科目受験 15:30～17:40 1科目受験 16:40～17:40

教 科	記 入 方 法
国 語	・受験する →「A」と記入
数 学	・受験しない→「×」と記入
外 国 語	※ 数学を「受験する」(「A」)として登録した場合は、「数学①」と「数学②」の両方が登録されますが、「数学①」のみ又は「数学②」のみの受験も可能です。
地理歴史	・1科目受験する →「A」と記入
公 民	・2科目受験する →「B」と記入
	・受験しない →「×」と記入
理 科	・理科①を受験する →「A」と記入
	・理科②を1科目受験する →「B」と記入
	・理科①を受験、理科②を1科目受験する→「C」と記入
	・理科②を2科目受験する →「D」と記入
	・受験しない →「A」と記入

[illegible][illegible]

平成 29 年度 大学 入 学 者 選 抜

大学入試センター試験 受験案内 29

出願期間 平成 28 年 9 月 27 日(火)
～ 10 月 7 日(金) (消印有効)

試験日程 平成 29 年 1 月 14 日(土)・15 日(日)

★ 障害等のある方への受験上の配慮を希望する場合は、「出願申請書」がきます。
出願料申請受付 平成 28 年 8 月 1 日(月)～9 月 26 日(月)

この「受験案内」は、大学の入学手続が終わるまで大切に保管してください。

「受験案内」は国公立大で配布されているが、6年生には配付した上で諸注意を与える予定。

志願票第Ⅰ面には、氏名、住所など、第Ⅱ面は受験科目等を記入し、検定料受付証明を貼る。

主要大学説明会に行ってきた！

8月18日、東京ビッグサイトにて「東京大学主催 主要大学説明会」が行われた。各大学で行われたオープンキャンパスに出かけた人も多いと思うが、これは主要国公立大が一堂に会して行われる大学説明会。施設見学や模擬授業は無いが、多くの大学のパンフレットや募集要項をまとめて入手できる機会なので人気は高い。今年で12回目。資料参加も含めて45大学の参加があった。年々、開催規模が拡大され、数年前からキャパシティの大きいビッグサイトに会場を移した。開場時刻に合わせて行ったのだが、行った時には既に長蛇の列。入場までに20分も待たされた。

以下、当日の様子をレポートする。

まず、この説明会の主催者である東京大学より基調講演が行われた。講演者は東京大学理事・副学長の南風原朝和教授。専門は心理統計学、心理測定学で「テストの科学」がテーマだった。テスト理論に詳しいことから新テスト構想の委員も勤めているとのことだった。

説明会は3会場に分かれて、12大学の説明会がプログラム通りに行われた。1大学当たり40分の限られた時間で、説明ポイントも大学により様々だったが、概要は知ることができた



広い会場だったが受験生であふれた。本校生徒も参加していましたが、もっと多くの生徒に参加して欲しいと思いました。

東京外国語大学

総合国際学研究院 吉富 朝子教授

創立143年。グローバル社会での人材育成を掲げ、言語の力をつけ、文化コミュニケーション能力・コーディネート能力を高め、世界に通用する交渉力の伸長を目標としている。

言語文化学部、国際社会学部の2学部構成。言語文化学部では、言語そのものを研究する。国際社会学部では言語・地域の学習を基盤に、世界諸地域の複雑な仕組みを把握・分析するリサーチ能力やグローバルな視点から問題解決する実践的な能力をつける。「何を中心に学びたいのか」を元に進路を考え、最終的な着地点で学科を選択するとよい。

■外語大で身につく力

①高度な言語運用能力 ②世界諸地域の知識・教養 ③専門的知識 ④現代を生きる力 ⑤主体的に考え、行動し発信する力

■入試情報

言語文化学部 推薦有

国際社会学部 後期日程有

感想 様々な言語教育のプログラムを提供している大学である。言語研究を目的に入学してくる学生なので、在学中に3～4言語習得するのは当たり前だという。参加者は、圧倒的に女子が多かった。

横浜国立大学

教育人間科学部 学校教育課程 海老原 修教授

■教育理念

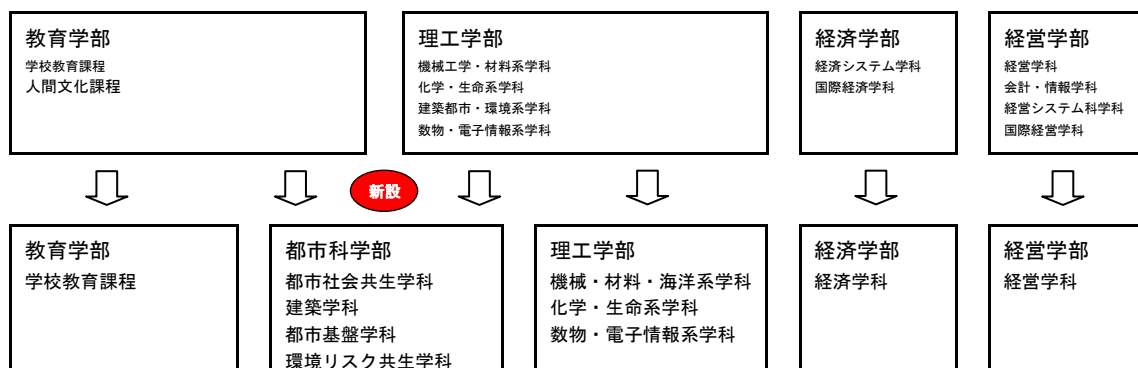
①実践性 (Active) ②先進性 (Innovative) ③開放性 (Open) ④国際性 (Global)

■交通環境

現在は横浜駅よりバス利用、市営地下鉄「三ツ沢上町」利用、相鉄線「和田町」利用の3ルートがあるが、相鉄・JR直通線が停車する「羽沢駅」(仮称)が大学北門より徒歩5分程のところに新設される予定がある。さらに、東急東横線・相鉄線直通運転を行う計画もあり交通至便になる。

■学部改編

現在の4学部構成から、都市科学部が新設され5学部に変更され、夜間主コースは廃止される。



感想 元はゴルフ場だった場所に建設された大学なので、大学内の環境は良い。最寄駅から歩くと15分～20分かかるところがネック。新駅開業は2018年度だったが、延期されることが説明会後の8月27日に報じられた。横国の先生は残念だろう。今後の新駅開業予定と受験生の動向に注目したい

筑波大学

アドミッションセンター 人文社会系 島田 康行教授

筑波大学の創立は1973年だが、前身の東京教育大学、東京文理科大学、東京高等師範学校…まで遡れば150年余りの間、多くの教員を輩出してきた。現在も医学類以外では教職課程を設置していて教員を目指す学生は多い。

最寄駅はつくばエクスプレス「つくば駅」だが、「郊外型大学」のため、多くの学生はアパート住まい。新入生の6割は大学内にある4つの学生寮に入居する。(2年次以降は抽選)

■学群・学類 教育組織が学部・学科ではないところが最大の特徴。専門領域を中心としていくつかの学問分野を総合した組織なので、幅広い領域に柔軟に対応できる。

■少人数教育 約1万人の学生に対して教員は1900人。少人数で真剣に勉強できる環境が整備されている。

■外部英語検定試験の導入 平成30年度の推薦入試から導入する。医学類は平成29年度の推薦入試から導入。大学HPで随時周知していく。(※出願資格ではなく、基準以上のスコアを有する場合に総合評価に反映させる)

■TSUKUBA FUTURE 大学での研究活動を高校生向けに発信している。

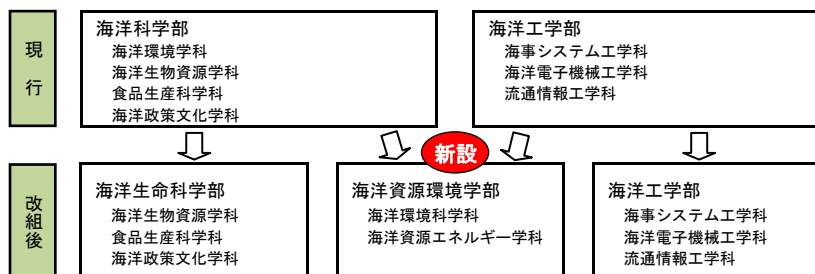


大きな会場は大学ごとに分けられていて、大学の先生や学生が対応していた。写真は東京大学のブース。大学生が丁寧に対応していた。

東京海洋大学大学説明会レポート

平成28年度入試では、外部英語検定の資格取得が出願資格にあった(経過措置付)東京海洋大学だが、平成29年度では、新学部が増設される。これまでの2学部7学科だった組織が、3学部8学科に改編される。

新設される学部は海洋資源環境学部で海洋環境科学科と海洋資源エネルギー学科の2学科より編成される。キャンパスは品川キャンパスで海洋科学部(旧東京水産大学)と同じ場所だ。



キャンパス内のポンド(※)に係留された実習船「青鷹丸(せいようまる 170t)」。品川駅から徒歩10分のところに、海へつながるキャンパスがある。※ポンド(船貯)…防波堤等で囲まれた係船場であり、一般に小型船用の港の事をいう。